

平成30年度予算見積調書

課室名：消費生活支援センター

担当名：総務・企画調整担当

内線：2935

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B67	生活科学センター機能強化事業費		一般会計	総務費	県民費	消費者対策費	生活科学センター運営費	
事業期間	平成30年度～平成31年度	根拠法令	消費者安全法		宣言項目			
					分野施策	020412 消費者被害の防止		
1 事業の概要 自ら考え行動する「自立した消費者」を育成するため、課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶアクティブ・ラーニングを、消費者教育の拠点である生活科学センターに導入する。 展示物製作費 5,000千円			5 事業説明 (1) 事業内容 展示物製作費 5,000千円 (2) 事業計画 展示物製作費 正解が一つではない、又は複数人で考えながら解答できるなど、アクティブ・ラーニング型学習が可能な展示物を製作する。 (3) 事業効果 アクティブ・ラーニングの導入により生活科学センターの学習機能強化が図られ、自ら考え行動する「自立した消費者」を育成することができる。 (4) その他 平成30年5月 業務委託契約 平成30年6月～平成30年2月 設計・製作 平成31年3月 完成					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	5,000	国庫支出金	5,000				0	△10,000
前年額	15,000		15,000				0	